

1 ペーストを作ります



① パウダーをボウルに入れます。

ショート	60-70g
ミディアム	70-90g
ロング	90-120g

(髪の毛の質や量に合わせて調整してください)

② パウダーの3-4倍のお湯（50℃前後）を入れます。

- お湯を注ぐ前に、パウダーをマドラーなどでよくかき混ぜるとだまになりにくくなります。

③ マドラーでよく混ぜます。

- 適度な硬さ（ホットケーキミックスくらい）になるよう丁寧にかき回しペーストを作ります。

2 ペーストを塗布します



① ブロッキングをします。

② ペーストをハケにとり乗せていきます。

- 白髪が気になる部分や根元部分にたっぷりと塗って下さい。（粘度が硬いと色が入りづらかったり、褪色が早まったりします）
- 髪の毛の生え際は念入りに塗り込みます。
- 毛先もヘナを塗布します。

③ ラップを巻きます。

- 塗り終わったら髪をまとめ、フェイスラインが浮かないようにしっかり押さえ、ラップを巻きます。

3 加温します（35分以上）



- 加温することで色が入りやすくなります。
- 放置時間を長くすることで、色を濃くしたり、トリートメント効果を高めたりすることができます。

4 グーリングします

ココがポイント!



- ① ラップを外します
- ② コームの先などで髪の中に空気の通り道を作ります
- ③ 霧吹きで全体に水を吹きかけます

インディゴは「水」と「空気」で酸化し色が入っていきます。施術直後はインディゴは緑色になりますが、2-3にかけてじっくり色に変化していきます。

5 ペーストを洗い流し、ドライします



- ① ペーストを流します。
 - ボウルにお湯をためながら、ペーストを落とします。
- ② nonaヘアソープでシャンプーをします。
 - ヘナの褪色防止と、頭皮に刺激を与えないように、ノンシリコン・アミノ酸系シャンプーがオススメです。
- ③ fix5 4倍液をなじませチェンジリンスします。
 - キューティクル軽く整えることで退色を防ぎます。
 - インディゴはpHが9前後あるため、インディゴ配合量が多いとキューティクル若干開きます。



パッチテストは忘れずに行ってください

- ① 使用する色のパウダーをそれぞれ少量の水で溶きます。
- ② 腕の内側にそれぞれ1円硬貨大に薄く塗ってください。
- ③ その状態で48時間経過を見て下さい。

*Perfect for
hair trouble*